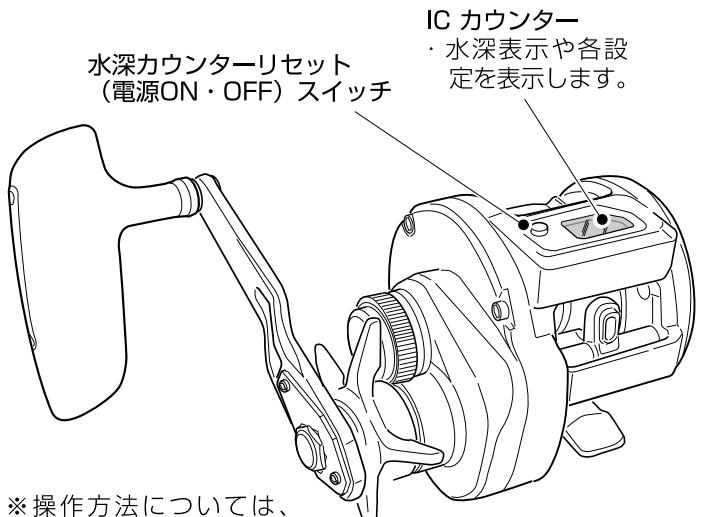


●各部の名称

(※図は300H-SJ/HL-SJモデル)

この度は、SALTIGA IC シリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。このリールを正しくご使用いただくために、使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。またリール同様この取扱説明書も大切に保管していただきますようお願い申しあげます。



※操作方法については、本取扱説明書の裏面をご覧ください。
※リール各部の名称については「取扱説明書」をご覧ください。

SALTIGA IC**ICカウンター取扱説明書****●電池取扱い上の注意**

- 注意**
- ①電源はOFFにしてから電池交換してください。
 - ②電池交換は屋内の湿度の低いところで行い、バッテリーケース内に水滴等が入らないように注意してください。
 - ③バッテリーケースを開けたまま、長時間放置しないでください。(電池交換作業は5分以内に終了してください)
 - ④電池を取り外した時に現れる金属部分は手や金属で触らないでください。
 - ⑤電池は乳幼児の手の届かないところに置き、万一電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
 - ⑥電池が発熱、液漏れ、破裂する恐れがありますので、下記のごとにご注意ください。
 - 電池の+/-を誤らないでください。
 - 長時間ご使用にならないときは本体から電池を抜いてください。
 - 電池は充電しないでください。
 - 使用済の電池は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。
 - ⑦電池交換時、バッテリーキャップやパッキン等の部品に傷がついたり、異物が入り込むと防水性能や機能に不具合が生じる可能性がありますのでご注意ください。

●ICカウンターご使用上の注意

- ①水中に浸すなど無理なご使用はおやめください。
②防水性を考え、バッテリーキャップは出荷時にしっかりと閉めてあります。電池交換以外でのバッテリーキャップ開閉はおやめください。
※カウンター電源のON・OFFはリセットスイッチの操作で行ってください。
③性能上、真冬(カウンター表面温度 -10°C以下)および真夏(カウンター表面温度 60°C以上)の際には液晶表示が見えにくくなることがあります。
④偏光グラス使用時、性能上、液晶表示が見えにくくなることがあります。
⑤電源ONの時、静電気などの影響により、一瞬液晶表示の一部が点灯することがありますが、故障ではありません。安心してお使いください。

注意 ICカウンターが正常な場合でも、使い込んでいくうちにカウンター誤差が生じてきたときには、道糸が伸びていることが考えられます。その際にはお手数ですが再び道糸入力をやりなおしてください。

●カウンター電源について

電池寿命が近づいてくると、カウンターに[E]が点滅します。
※電池寿命は通常使用で3年程度、LEDバックライトの設定が「常時点灯(on2)」の場合は約8時間の釣行で5回程度です。
※付属の電池はテスト用です。作動期間を保障するものではありませんので、お早めに新しい電池と交換してください。

●電池交換方法

- ①コインなどを使ってサイドプレートのバッテリーキャップを[OPEN]の方向に回し外します。(図1)(電池が落下しないようご注意ください。)
- ②古い電池を取り外します。
- ③新しい電池を入れます。(手前が+になるようにしてください。)
- ④バッテリーキャップを付けて、閉めてください。
※バッテリーキャップを取り付ける際は図2のように目印をケース側のOPENの位置とあわせてください。
※バッテリーキャップの合わせマークが目印の位置になるまでしっかりと閉めてください。
- ⑤電池交換後、カウントダウン表示の後、[0.0]の表示になれば正常です。
※電池はCR2032です。
※電池交換後も各種設定データ(道糸データ、アラーム設定、LED設定)は消えません。

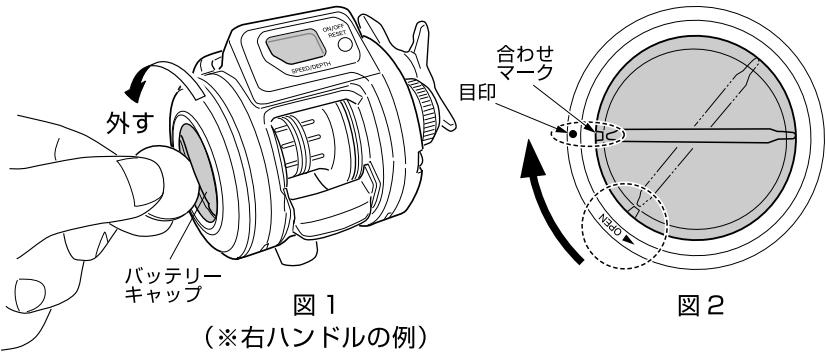
図1
(※右ハンドルの例)

図2

●故障かなと・・・考える前に

症 状	処 置	備 考
カウンター表示がつかない。	①リセットスイッチ(電源ON・OFF)を押してください。 ②室温にしてもう一度たしかめてください。 ③電池切れ、+・-逆入れなどについて確かめてください。	-10°C以下、60°C以上の場合、液晶表示が見えにくくなることがあります。
カウンター表示が消えない。	リセットスイッチ(電源ON・OFF)を5秒以上表示が消えるまで押してください。	表示が消えたらスイッチから手を離してください。押し続けると変更モードになります。
カウンター表示が勝手に消えた。	リセットスイッチを押してください。但し、初期状態になります。押しても表示しない場合は、電池を交換してください。	このリールには自動節電機能がついております。(約60分)
カウンター表示がうすくなった。	電池寿命が近づいています。新しい電池と交換してください。	CR2032コイン型リチウム電池を交換してください。
アラームが鳴らない。音が小さい。LEDが点灯しない、暗い。	電池寿命が近づいています。又は設定がOFFになっているので設定をONにしてください。	設定方法については本マニュアル中の該当する欄をご覧ください。
電源ON時英数字が数秒表示される。	当社で使用する識別表示のため、故障ではありません。	
各設定モードへの移行時【Err】が表示される。	電池寿命が近づいています。設定を変更できません。	CR2032コイン型リチウム電池を交換してください。
カウンターに[E]が点滅する。	電池寿命が近づいています。新しい電池と交換してください。	CR2032コイン型リチウム電池を交換してください。
誤差が大きい。	お手数ですが再び入力をやり直してください。	下巻きをして道糸を入力する場合、下巻き入力を行ってください。
各種設定が変わってしまった。	糸の種類によって、糸ののび・ちぢみが多くったり、色分けにズレがある場合もあります。そのため、カウンター表示とのズレが出る場合があります。	お手数ですが、設定を確認後、再び設定をやり直してください。
	タックルボックスに入れての移動や船べりロッドホルダーへの竿の立て方によっては、ボタンが長押し状態になり設定が変わってしまう場合があります。	設定方法については本マニュアル中の該当する欄をご覧ください。

※上記の点検が行われても、正常にならなかったり、おかしいと思われたときには、お買い求めの販売店、またはお客様センターにおたずねください。他の故障が生じた場合や部品で注文の際にも同様にお願いいたします。

●カウンター電源 ON・OFF のしかた

液晶表示が点灯しているときは、電源ONの状態です。

ONにする-----スイッチを押してください。

OFFにする-----スイッチを5秒以上、表示が消えるまで押してください。

自動節電機能について

電源ON時、約60分間以上無使用の状態がつづくと省エネのため、自動的に電源OFFとなる節電機能がついております。

※電源をOFFにしても道糸のデータはメモリーされていますのでご安心ください。

●カウンターのはたらき

●10cm単位水深カウンター

水面からの水深を10cm単位で表示します。



●巻上げ速度 / タイマー表示

※初期設定は巻上げ速度表示になっています。
・巻上げ速度表示
ハンドル回転時、巻上げ速度を0～H表示にて目安として把握することができます。

・タイマー
水深7mにて自動スタート。仕掛け投入時間(分)を表示します。

●巻上げ速度表示

※巻上げ速度表示の数値は、下表の通りです。

※実釣時の表示値は実際の巻上げ速度に準じた数値です。

※ラインを送り出している時は、消灯します。

表示	巻上げ速度(cm/秒)	表示	巻上げ速度(cm/秒)	表示	巻上げ速度(cm/秒)
0	0～20	4	80～100	8	160～180
1	20～40	5	100～120	9	180～200
2	40～60	6	120～140	H	200～
3	60～80	7	140～160		

●タイマー

仕掛け投入経過時間(1～9分まで)をズバリ表示。手返しペースを作るのにとても便利です。

タイマーは、水深7mからオートスタートし、水深7m以下では消灯します。

・数字が点滅しながら、経過時間(分)を表示します。
→ 10分以上経過すると図のようになり、数字が更新されなくなります。

●巻上げ速度/タイマー部表示内容設定

1 カウンター [0.0]の状態でスイッチを18秒押し続けてください。

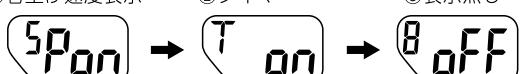
※5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。8秒でアラーム設定の画面になりますが、そのまま押し続けてください。

・11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けてください。

2 表示内容設定画面になります。

スイッチ操作で下記の3種類を選択できます。(①～③の繰り返し)

①巻上げ速度表示 ②タイマー ③表示無し



3 選んだ画面でスイッチを長押ししてください。表示が[0.0]になりました。

●糸切れ補正のしかた

※スイッチを長押しするだけで一発修正。

1 切れた道糸の先端を竿先近くまで巻いてください。

2 スイッチを押し続けて数字が0.0になれば修正完了です。

切れたライン分のデータを修正します。



※糸切れした場合のデータ修正以外はカウンター誤差の原因になりますので、表示10m以上の長押ししないでください。

●船ペリアラームの使い方

巻上げ中、水深8mより2m間隔で「ピッ」。水深2mで「ピーッ」と鳴り、仕掛けが船べりに近付いて来るのをお知らせします。
アラーム音で巻くのを止めれば丁度、仕掛けが手元にくるからラクラク！穂先の巻き込みなどトラブル防止のためにも、ご使用ください。

●デプスマラーム設定方法

アラーム音は、アラーム音OFFを含めて4つの設定から選択できます。

- ①アラーム音OFF。
- ②水深10mごとにアラーム音1回の繰り返し。
- ③水深10mごとにアラーム音1回～3回の繰り返し。
- ④水深10mごとにアラーム音1回～5回の繰り返し。
- ①～④いずれも、フォール設定、巻上げ設定それぞれON/OFF設定が可能です。

1 アラーム設定

※出荷時は「on」に設定されています。
カウンター[0.0]の状態でスイッチを8秒押し続けてください。5秒でカウンターが消灯しますが、そのまま押しつづけてください。Bが表示されましたら、スイッチを離してください。アラーム設定画面になります。(アラームをOFFにしたい場合はスイッチを押します。)
※アラーム設定を終える場合は、5秒スイッチを長押ししてください。

「ON」を選択した場合… 2 デプスマラーム(フォール)設定へ移行します。
「OFF」を選択した場合… アラーム設定を完了し、初期画面[0.0]に戻ります。

2 デプスマラーム(フォール)設定

※出荷時は「FL5」に設定されています。

①右記の4種類を選択することができます。

※スイッチを押すたびにFL0→FL1→FL3→FL5を繰り返します。

②設定したいモードで5秒スイッチを長押ししてください。3 デプスマラーム(巻上げ)設定へ移行します。

3 デプスマラーム(巻上げ)設定

※出荷時は「UP1」に設定されています。

①右記の4種類を選択することができます。

※スイッチを押すたびにUPO→UP1→UP3→UP5を繰り返します。

②設定したいモードで5秒スイッチを長押ししてください。初期画面[0.0]に移行し設定完了です。

●LEDバックライト設定方法

※出荷時は③に設定されています。

1 表示が[0.0]の時に、スイッチを11秒間押し続けてください。

※5秒で表示が消え、8秒でアラーム設定画面になりますが、そのまま押し続けてください。

2 バックライト設定画面になります。

スイッチ操作で下記の3種類を選択できます。(①～③の繰り返し)

- ① L on 1
 - ② L on 2
 - ③ L off
- スイッチを押した時に5秒間点灯します。
常にバックライトがONになります。(スイッチを1回押すごとに点灯、消灯の切替えができる設定です)
- 常にバックライトがOFFになります。

3 選んだ画面でスイッチを長押ししてください。表示が[0.0]になりました。

●道糸入力の方法

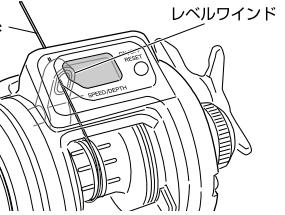
*300サイズにはあらかじめタナセンサーブライト2号～400mのデータが入力されています。300サイズにタナセンサーブライト2号～400mを巻く場合は、データのインプットは不要です。PEラインは同じ号数でも太さにばらつきがあります。そのためカウンター表示と糸のマーキングにズレが生じる場合がありますが予めご了承願います。

*巻糸量は目安であり、メーカー・アイテム・テンションにより異なります。

P1：リールに巻く糸の長さがわかる編

●リールに巻く糸の長さがわかっている時に便利な方法です。※50mから990mまでの長さが入力可能です。

1 道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

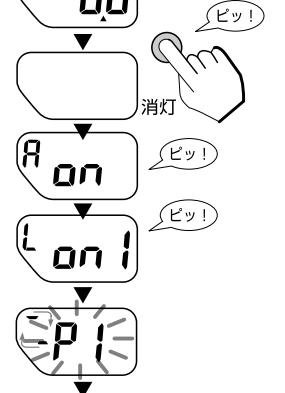


*スプール面での糸滑り防止のため、必ずしっかりと糸を結んでください。

*スプールに巻いた糸が滑ると、糸が巻き取れなくなる場合があります。

*ドラグをしっかりと締めてください。

2 スイッチを押してカウンターを表示させてください。



3 表示が[0.0]のときに、スイッチを15秒以上押してください。

*5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。

*8秒でアラーム設定の画面になりますが、そのまま押し続けてください。

*11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けてください。

*4 道糸設定画面になり[P1]が点滅します。

(ここで一旦スイッチを離してください。)

P2：下巻き入力 ●ただし長さのわかる道糸が100m以上必要です。

1 下巻用糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。



*スプール面での糸滑り防止のため、必ずしっかりと糸を結んでください。

*ドラグをしっかりと締めてください。

2 下巻用糸を巻きます。

3 上糸をしっかりと結びます。

4 スイッチを押してカウンターを表示させ、表示が[0.0]のときに、スイッチを15秒以上押してください。

*5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。

*8秒でアラーム設定の画面になりますが、そのまま押し続けてください。

*11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けると道糸設定画面になり[P1]が点滅します。

(ここで一旦スイッチを離してください。)

P3：引出し入力 ●道糸を巻き終わった状態から再入力するための方法です。ただし長さのわかる道糸が60m以上必要です。

1 スイッチを押してカウンターを表示させ、表示が[0.0]のときに、スイッチを15秒間押し続けてください。

*5秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。

*8秒でアラーム設定の画面になりますが、そのまま押し続けてください。

*11秒でLED設定の画面になりますがそのまま押し続けると道糸設定画面になり[P1]が点滅します。

(ここで一旦スイッチを離してください。)

2 スイッチを2回押して、[P3](引出し入力)画面にしてください。

[P3]と[30]が交互に点滅し、引出し入力画面になります。

3 糸のマークに注意しながら、30m引出してください。糸を出すと、Pのまわりの枠が回転します。

4 スイッチを5秒以上押してください。[P3]と[60]が交互に点滅します。

5 糸のマークに注意しながら、さらに30m引出してください。糸を出すと、[P3]表示になり、Pのまわりの枠が回転します。

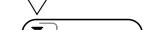
6 スイッチを5秒以上押してください。表示が[60.0]になります。

7 引出した糸を60m巻き取り完了です。

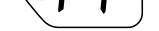
*Errになった場合は、再度入力又は、引出し入力(P3)をしてください。



※このように動きます。



※このように動きます。



※このように動きます。



※このように動きます。



※このように動きます。



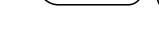
※このように動きます。



※このように動きます。



※このように動きます。



※このように動きます。



※このように動きます。